

# TRAnnovation芸術鑑賞会への思い

はじめに

「素晴らしい和楽器や伝統文化を残させねばならない」

しかし、いくら熱心に訴えたとしても、こちら側の一方的な主張だけでは

大多数の若い世代には自分には関係のない話であり、

そこから興味を持ってもらうことは困難です。

「和楽器とか伝統文化ってイケてるやん!」

直感的にそう思ってもらえるものをこちら側からどれだけ提供できるか？

「なんとなく」でもいい…。

自然に入れる入り口を“TRAnnovation”は目指しています。



## ■ 芸術鑑賞会におけるTRAnnovationライブ

上記の理念の元、TRAnnovationライブでは純邦楽ではなく、現代の流れに合わせた和のショーを提案させて頂いております。

### 1. 和の「ショー」のねらい

伝統芸能と生徒の皆様にお伝えして一番多いイメージは「どう見ていいか解らない」「年配の人向けで古そう」というものが大多数を占めるのが現状です。

TRAnnovationライブでは生徒の皆様が普段耳にする現代流行の要であるEDM(コンピューターミュージックによるダンスミュージックの総称)を主軸とした構成になっており、聞きなれたノリのいい音楽に和楽器や舞踊の独自の表現をのせることで、若い世代にも非常に親しみやすい内容となっております。

また、演奏だけでなく視覚的な要素に関しても、海外公演をはじめ野外フェスや大型テーマパークの「誰もがノれるショー」で培ったスキルを分担に盛り込んだ内容となっております。

### 2. そして、より一步身近に

解りづらさや古さという伝統文化へのイメージを、ショーアップされたインパクトによって「潜在的な壁」を取り除くことで、そこから初めて和楽器や和文化の説明に対して、現代の膨大な選択肢の中から伝統“にも”興味を持って頂けます。

最終的には生徒の皆様には和太鼓や舞踊の体験コーナーを通じて、実際に和文化に触れて頂く内容でより身近に和楽器や和文化を体感して頂きます。

### 3. 本公演だけでは完結しない、その先に繋がる真意

その場でだけで難解な和文化の講義をしても実際に伝わらないことが殆どです。

生徒の皆様が家に帰ってから本物の和楽器や和文化について興味を持ち、インターネットで「ちょっと見てみよ」と検索するのはそのもっと先の話となります。

TRAnnovationライブでは純粹に楽しんで頂けるショーを体感して頂くことで、その入り口となる経験を提供させて頂く内容となっております。